

シオンの子

第 42 号

2019. 12. 1



小学4年 女児 『群馬昆虫の森』

～ピノキオ絵画教室に通っています～

「私」がここにいる奇跡

中3 女子

みなさんにとって一番大切なものは何だろうか。そしてそのものはお金で買えるものですか？多分ですが多くの人はお金で買えるものを大切にしていることでしょう。私自身も誕生日に買ってもらったバッグを大切にしています。

しかし、それがなくなったら生きていられますか？三十年後も「一番大切だ！」と言えますか？案外、お金で買ったものなどは、他のもので代替できるのではないのでしょうか。

ところでみなさんの周りには、どんな「ただ」のものがあるでしょうか。友達、笑顔、自然、ふるさと……。ほかに数えきれないほどの「ただ」があるはずです。きっとそれは、何気なく私たちの事を支えてくれていると思うんです。その一つ一つに感謝をしながら生きていくことが今後のためになるんです。

友達や家族、先生などが、もしも私のまわりではなく、バラバラのところに住んでいたら「私」はここにいなかったと思うし、今の「私」ではいられなかったんだろうという事を考えると、私がここにいることは偶然が積み重なった奇跡なんだなと改めて実感しています。

この奇跡に感謝をしながら、楽しく毎日笑顔で過ごせるようにしたいです。

子持山学園 詩・作文コンクール

編集・発行

社会福祉法人子持山福祉会
児童養護施設 子持山学園

〒377-0203 群馬県渋川市吹屋 201-1

TEL 0279-23-1152 FAX 23-1153

ホームページ

<http://www.komochiyama1952.com/>Mail komochiyama1952@mist.ocn.ne.jp

【雑感】組織と共に

社会福祉法人子持山福祉会
理事長 島田 卓爾

歳（よわい）を重ねること八十有余年、心身の調子は万全とまではゆかないながら「お若いですネ」といわれると万更でもない気分となるこれが人のいう人生百年なのだと思います。経験という人生勉強を積み重ねつつ、人は組織を操り、融合をはかって生きる生きものと理解しています。

将来へ向かうカタパルトとしての学業を終えて、就職はしましたが不測の病魔にとりつかれ約三年の空白を生じ、実めて自衛隊の幹部候補生学校に入りました。以後此処での約十年間の中で、中隊という自己完結で最小単位構成員約二百名の長として勤めを果し得たことは、じ後指導者の自信を深めるのに大いに役立ったと思っています。

民間会社の取締役となつて会社経営に如何に人それぞれが貢献し組織を奮い立たせるよう力を傾注するのを経験したのです。国や県、市町村との協調をはかってゆくうちに興味も次第にそちらに移行していつて、いつの間にか地方議員に推され、挙句に地方自治の長にまでおさまつてしまうと、とても付け焼き刃では、済まされなくなるものが当然です。

あなたは道具に拘る派？
施設長 望月栄一

なつたとき等々その面倒をみる組織や人が今のままであったなら、国は完全に潰れます。潰さない為にも理事者以下の努力が必要なのです。

「『弘法筆を選ばず』と諺にあるが、そんなことはない、弘法は筆にはかなり拘つていた。」と学生時代書道の教授から聞いたことがある。諺の表すところは、弘法程の天才はどんな筆を使つても我々凡人には到底真似のできない超一流の書に仕上げてしまうと云うことだろうか？

様々な方面で道具に拘る話を耳にするが、音楽も例外ではない。

世界的に著名なピアニストの多くはスタインウェイを好むが、リヒテルは、心の感度の良さがいいとヤマハを選んだ。日本の某ピアニストは、田舎の市民会館のこけら落としの演奏を依頼された時、そのピアノがカワイと聞き、それでは弾けないとわざわざヤマハを買わせたそう。

一方、館野泉は世界各国を演奏して回るとき、必ずそこに用意されたピアノを弾くという。二、三時間弾き込んでいううちに、そのピアノの癖や良さが分かって来て新たな演奏のイメージができてくるというのだ。これは、彼の育つた時代は戦争中でピアノを選ぶことなどできるはずもなく、そこにあるピアノを弾けるだけで満足だったということが影響しているようだ。

（館野は十数年前脳梗塞を患つて右半身不随になったが、現在左手のピアニストとして演奏活動を続けている。）

ところで、子持山学園も築二十 years を過ぎ傷みが目立つてきた。最近新築された施設を見ると、広さもあり、個室もあり、随所に工夫が

あつて使い勝手も良さそうに見え、羨ましい。しかしながら私たちは羨ましがつてばかりいるわけにはいかない。現にここで子どもたちは生活しているし、私たちもたゆまず養育の営みを続けている。創立当時、廃業した工場の社員寮を、廃車になった電車の車両を住まいとしながら大切に生きてきたものは何だったのか？兄弟姉妹のように家族のように……。家庭的養育そのものではなかったか？道具に拘つていいのか？と、近頃思う。



子持山学園と 子持山登山

子持山登山の歴史

伝統の子持山登山が10月26日に行われた。子持山登山の歴史を振り返るために、元職員横堀三千代先生、名誉園長中澤文子先生に話を聞いてみた

創立間もない頃から子持山学園は子持山登山を行事の一つにしていたようだ。小学5年生以上の子ども達と職員とで学園から歩いて子持山に向かった。お弁当は、おかずはなく、とても大きい梅干しのおにぎりをへぎで巻き、時には新聞紙を直に巻いて持って行った。幼児は学園から雙林寺まで歩いて行き、遊んだ。頂上の子らよりも先に帰り、お昼寝をしてからお兄さんお姉さんの帰りを学園の門の前で心待ちにして待っていた。頂上まで行った子達の姿は見えないが、葉っぱの笛の音が聞こえるという。と「来たよ、来たよ」と喜んでいたという。

昭和54年は、大きい子は志賀高原へ行き、小さい子は草津へ出掛けたという。昭和55年、創立者中澤英三が亡くなり、登山はしなくなつたが、昭和56年に入った新人指導員2名の1人がワンダーフォーゲルの経験者であり、せっかくの子持村にある山

なのだから昭和57年の秋に登山が再スタートを切った。学園から歩いて行き、子持神社手前まで来るとすでに疲れていた。頂上まで行けば、更に疲れるが子ども達は元気がいっぱい、獅子岩を鎖を使って何度も行ったり来たりと繰り返して楽しんでいた。帰りの足取りも疲れ等見せず、帰りに「長尾小学校で遊んでいい？」と言い、職員は子ども達の体力に驚かされたと言う。秋の登山だったので、寒くおにぎりは氷のように冷たかったようだ。子持山学園と子持山登山はおよそ60年も前から伝統行事として形は違えど、郷土愛を趣旨として行われている。

登山の思い出

私が入職した当時は、子どもも職員も学園から徒歩で、獅子岩、山頂を目指しました。距離も長く、雙林寺、子持神社で休憩を取りながら、登山口を目指し、そこから登山となりました。見晴台の手前の開けたところの大きな岩でコーヒーを飲んだりしました。

歩いていると、同級生や近隣の方たちに会ったのが恥ずかしいという話と距離が長く、歩くのが大変という話が出たため、検討した結果、登山口まで車で送迎し実施することになりました。

子持山学園の名前があるように、子持村にある子持山に登る。子持山を知ろう！

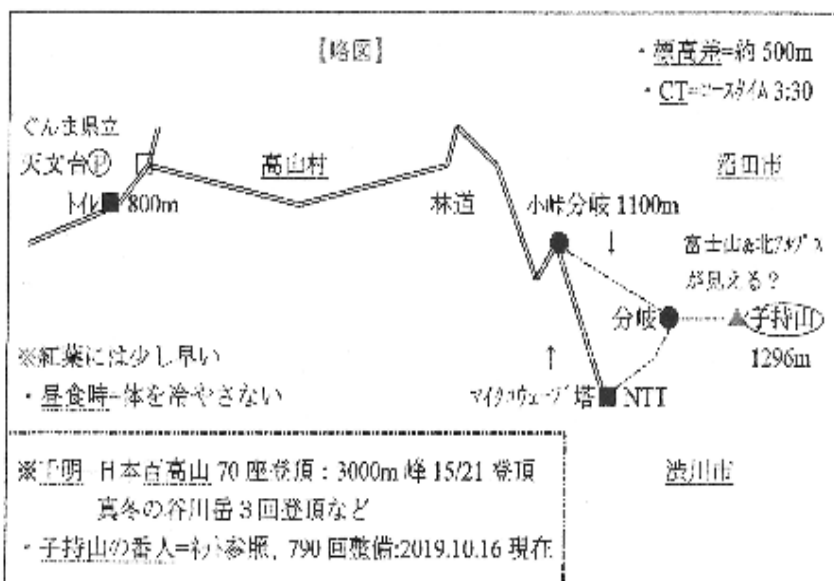
安井 剛

今年の子持山登山

令和1年10月26日に子持山番人こと、千明さんの協力を得て2年ぶりの子持山登山へ職員〇名、子ども〇名、ボランティア〇名で行って来ました。千明さんには山の知識を教えてもらい、綺麗な花だなどうっかり触ってしまうような草花に毒がある種類もあると教えてもらったり登山の専門用語で「ビスターリ」、歩幅を狭く、平らにゆつくりと、同じペースで、汗をかかないようにという事を教えてもらった。

その日は朝方まで雨が降ったためか空気が澄んでいたようで、登山中に東京の街並みと、なんとスカイツリー、富士山を見る事が出来た。

子持山の番人より、楽しく行けたのでよかった。子ども達はみんな素直でいい子、来年も行こう！と言って頂けた。



美しい景色に感動しました。もう一度、子持山登山がしたいと思いました。中3男子

登山する前は最後まで上ばれるか不安でしたが、最後まで上ばれたので、とても良い思い出になった。



中2 女子
山に登るのは大変だったけど楽しかった。また登りたいと思った。

登頂した時に食べたお弁当が、とても美味しかった。

高1 男子

キレイな景色が
キレイな空気が
子ども達の成長が
たくさん見れた子持山
登山でした!!

榎真

風景がとってもきれいでした。

景色が小さく見れてきれいだった。中3女子

当時の、園竹歩いて子持山へ
獅子岩・山頂が、とても
おしゃべりながら歩くと、元気な
たけのこ坂の上、アツアツした
大変な坂が、景色と一緒には
見え
今でも、懐かしい思い出が
残る



登る前は登りきれるか不安でしたが、登山してみるとなだらかな道が多く、中腹には松実やきれいな花が咲いており、楽しく登ることができました。 榎真

子持山登山山頂に行く
最初はいっしょと同じ前と同じ
だと思っていたら、厳しくて大変
でした。山頂についたら景色が
きれいだったと思いました。

小六 男子

山の頂上から、富士山とスカイツリーが見えました。楽しかったです!



普段できない「登山」という貴重な体験をさせてくれたことに、ありがとうございます。中3男子



ぼく、わたしの 子持山登山 日記



子持山に初めてのぼく
登山道はらくだったけど
山頂に近づいたらけいこい
あふあふ、たけい山頂まわりの
ぼれたのびやかたさ。 中3男子

山登が楽しか
た。 小3女子

山のぼりどころ
しんじやうたけど
した。 2年女子

山頂からの景色がとても
綺麗だった。
みんなで登れて楽しかった。
また山に行ってみよう。

高1女子

私は初めて山頂に行きました。
とても疲れたけどがんばれました。
中1男子

子持山の山頂に初めて登ったの
でとてもたいへんでした。
山頂にいらしてけしきがとても
きれいでした。うきうきとふじ山
がみれてよかったです。 5年男子

登山とても楽しいです。
貴重な体験になり、また行きたい
と思います。次は冬山に登りたい
です。 中3男子

楽しかったです。
おぼろけかれています!! 中1男子

少し苦しくなりましたが頂上で
けいこい食べたお弁当はすごく
おいしくて忘れられない思い出
です。

はじめての登山で
むしがいいな、きれいだな、はっぱをみること
ができてたのしかった。 小1

この数年、登山ルートも変えて
登山をしていますが、それだけで
違う景色を楽しんでいます。
子どもたちも頑張っていて、
成長を感じることも多いです!!

職員

子ども達が頑張って登
る姿が見れたので今後も
行えると良い。
又は季節を感じられるとより
楽しい行事になると思う 職員



登るのが大変だけど楽しかったです。
ふたたび運動会だったのでいい運動会になり
ました。 中1男子



子持山福祉会貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	121,290,823	116,284,611	5,006,212	流動負債	15,018,842	2,683,118	12,335,724
現金預金	95,283,697	93,575,959	1,707,738	事業未払金	12,479,535	1,474,034	11,005,501
事業未収金	25,822,041	22,703,902	3,118,139	預り金	2,539,307	1,209,084	1,330,223
立替金	3,000	3,000	0				
仮払金	182,085	1,750	180,335				
固定資産	500,699,166	457,447,618	43,251,548	固定負債	2,183,218	2,340,130	-156,912
基本財産	177,034,005	183,512,259	-6,478,254	退職給付引当金	2,183,218	2,340,130	-156,912
土地	15,119,106	15,119,106	0	負債の部合計	17,202,060	5,023,248	12,178,812
建物	161,914,899	168,393,153	-6,478,254	純資産の部			
その他の固定資産	323,665,161	273,935,359	49,729,802	基本金	29,219,106	29,219,106	0
建物附属設備	9,496,672	10,079,518	-582,846	国庫補助金等特別積立金	118,665,806	113,379,439	5,286,367
構築物	14,620,854	3,282,903	11,337,951	その他の積立金	288,600,000	248,600,000	40,000,000
車輛運搬具	3,609,343	4,773,371	-1,164,028	人件費積立預金	136,700,000	116,700,000	20,000,000
器具及び備品	5,081,394	4,785,757	295,637	施設整備等積立金	148,900,000	128,900,000	20,000,000
借入償還積立預金	3,000,000	3,000,000	0	借入償還積立金	3,000,000	3,000,000	0
人件費積立預金	136,700,000	116,700,000	20,000,000	次期繰越活動増減差額	168,303,017	177,510,436	-9,207,419
施設整備等積立預金	148,900,000	128,900,000	20,000,000	(うち当期活動増減差額)	30,792,581	62,061,062	-31,268,481
退職共済預け金	2,183,218	2,340,130	-156,912	純資産の部合計	604,787,929	568,708,981	36,078,948
リサイクル預託金	73,680	73,680	0	負債及び純資産の部合計	621,989,989	573,732,229	48,257,760
資産の部合計	621,989,989	573,732,229	48,257,760				

子持山福祉会資金収支計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	児童福祉事業収入	220,550,000	232,533,585	-11,983,585	
	経常経費寄附金収入	4,200,000	5,130,070	-930,070	
	受取利息配当金収入	125,000	25,858	99,142	
	その他の収入	3,000,000	3,666,285	-666,285	
	事業活動収入計(1)	227,875,000	241,355,798	-13,480,798	
	支出				
	人件費支出	166,200,000	150,416,856	15,783,144	
	事業費支出	43,715,000	44,415,214	-700,214	
	事務費支出	14,340,000	10,029,391	4,310,609	
	事業活動支出計(2)	224,255,000	204,861,461	19,393,539	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	3,620,000	36,494,337	-32,874,337	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	8,000,000	10,584,400	-2,584,400	
	施設整備等収入計(4)	8,000,000	10,584,400	-2,584,400	
	支出				
	固定資産取得支出	10,000,000	14,408,249	-4,408,249	
	施設整備等支出計(5)	10,000,000	14,408,249	-4,408,249	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-2,000,000	-3,823,849	1,823,849	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動による収入	1,715,617	0	1,715,617	
	その他の活動収入計(7)	1,715,617	0	1,715,617	
	支出				
	積立資産支出		40,000,000	-40,000,000	
	その他の活動による支出	1,715,617	0	1,715,617	
	その他の活動支出計(8)	1,715,617	40,000,000	-38,284,383	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	0	-40,000,000	40,000,000	
予備費支出(10)		1,620,000		1,620,000	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		0	-7,329,512	7,329,512	
前期末支払資金残高(12)			113,601,493	-113,601,493	
当期末支払資金残高(11) + (12)		0	106,271,981	-106,271,981	

子持山福祉社会事業活動計算書
(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	児童福祉事業収益	232,533,585	243,246,400	-10,712,815
	経常経費寄附金収益	5,130,070	5,094,229	35,841
	その他の収益	3,666,285	4,476,232	-809,947
	サービス活動収益計(1)	241,329,940	252,816,861	-11,486,921
	費用			
	人件費	150,416,856	135,237,148	15,179,708
	事業費	44,415,214	41,942,527	2,472,687
	事務費	10,029,391	7,256,010	2,773,381
	減価償却費	10,999,788	11,834,767	-834,979
	サービス活動費用計(2)	215,861,249	196,270,452	19,590,797
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)		25,468,691	56,546,409	-31,077,718
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	25,858	23,766	2,092
	サービス活動外収益計(4)	25,858	23,766	2,092
	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)		25,858	23,766	2,092
経常増減差額(7) = (3) + (6)		25,494,549	56,570,175	-31,075,626
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	10,584,400		10,584,400
	固定資産売却益	0	20,589	-20,589
	特別収益計(8)	10,584,400	20,589	10,563,811
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	1	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	-5,298,033	-5,470,299	172,266
特別増減の部	国庫補助金等特別積立金積立額	10,584,400		10,584,400
	特別費用計(9)	5,286,368	-5,470,298	10,756,666
	特別増減差額(10) = (8) - (9)	5,298,032	5,490,887	-192,855
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)		30,792,581	62,061,062	-31,268,481
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	177,510,436	155,449,374	22,061,062
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	208,303,017	217,510,436	-9,207,419
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	40,000,000	40,000,000	0
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	168,303,017	177,510,436	-9,207,419

みなさまのお心遣い、メッセージ心から感謝いたします

(敬称は略させていただきます)

☆寄付金

小金井市民生委員児童委員協議会、酒井広治、入澤達也、
日本基督教団群馬地区婦人部岡田扶美代、中野順夫、小野澤昇、大塚廣末、上富阪教会、山口道子、小山一成、望月栄一、相栄中村光孝、(有)月建設、石北医院、高橋潔、斎藤實、中澤文子、須藤いづみ、日本基督教団渋谷教会、大類博史、飯塚由美、日本善行会群馬県北毛支部、(株)コラレーション山崎健一、MEAT星野、青木登志子、大北晶子、職人会、(株)沼田アルミ、木村正男、吉永晃三、豊田誠、渋谷皮膚科医院、(株)南澤建設、(株)樋口建設、(株)旭石材工業、西田恭子、上原澄次、春山商店、関口五市、孔文社印刷、外山晴子、洋子、石北医院、大嶺真勝、太田諒平、秋山賢司、飯島克二、石関幸利、石田和男、埴田昭三、大場莊次、小澤勝治、おざわ精肉店、小野宇三郎、群馬県社会福祉協議会片野清明、狩野恵理、鯉沢郵便局澤澤均、鯉沢自治会、後藤弘一、渋谷教会子どもの教会、渋谷中央ライオンズクラブ角田登、渋谷ロータリークラブ、島田嘉高・高子、島田卓爾・昌子、社会福祉法人春日園、社会福祉法人三愛荘、関口理子、高橋登美子、子持郵便局高山均、竹ノ内久子、長島寛、日本善行会群馬県北毛支部、原澤重子、布施英俊、前橋教会石原正巳、宮下智満、望月敦子、横手商店、若山久子、近藤みさ子、佐藤勇、佐藤菜摘、GAJET、赤城地区更生保護女性会、荒木彩乃・美幸、小野上地区更生保護女性会、子持地区更生保護女性会、羽鳥栄一、吉岡地区更生保護女性会

☆寄贈物品

横尾円、(株)チュチュアンナ、全国シャネル、相崎工務店、日本善行会群馬北毛支部(有)七国架興、金井電気工事

大平幸子、真田屋、釘島総合法律事務所、オプヘアー、小山一成、五十嵐研介、国際ソロプチミスト高崎柳澤永子、保坂文子、吉田久美子、重田、日本鏡餅組合、岩倉克治、天野貞利、藤井エ、ほっともこと事業本部・東部地域本部・北関東本部オベレーションフィールドカウンスラー川原樹、井上良晴、一般財団法人日本真綿会佐藤康徳、森本ふみ子、(有)齊藤商店、カルビー(株)、宇都宮オフィス、並木なつ江、登坂茂喜、JRひがし

労、匿名、(株)カネナカ中沢靖、ワイルドメイ、大類博史、小沢肉店、毎日新聞東京社会事業団、渋谷青翠高校家庭クラブ、石北医院、清塚敦夫、唐澤明、曾川正、阿部尚輝、(有)和幸金子誠、高橋光成、朝比奈はつ江、(株)インターマリッジジャパン宮崎裕司、上州物産(株)、丹羽稔、高山均、鴻田由雄、富澤京子、関谷恭子、浜大商事(株)、村田薫、(株)原田ガトフェスタハラタ原田義人、茂木商事、今井貢、小澤綾子、狩野富次、松永マリ、犬塚玲子、吉沢絹枝、渋谷教会、群馬マック、(有)ダスカジャパンファウテック、中新井要子、山口八重子、藤井養鶏ファーム、堺商店、戸澤辰也、林弘子、榎林律子、富澤文子、村上みね、柴田善子、中島千恵、有馬真理江、小澤義孝、今村信哉、児童養護施設支援の会、NTT東日本群馬支店、コストコホールセールジャパン、田子守久、本多正平、清水敏晶、中澤達雄、太陽誘電(株)、高崎グロバルセンター、竹ノ内邦江、山崎一三、長島英之、(株)コラレーション、松井志江、坂井侑、松村良夫、中嶋輝久、横山、熊木ちい子、後藤明宏、齊藤由起江、池田みゆき、高橋尚弘、(株)徳洲会、板谷浩子、重田美砂、島田貴子、群馬県医薬品卸協同組合、佐藤和之、鎌田邦夫、羽鳥栄一、伊藤猛、中澤達雄

☆卒園生

学園生活で学んだことは沢山あります。集団生活では自分の思い通りにならないことは沢山あるけど、辛いこともあればその分楽しいこと嬉しいことがありました。

先生達とぶつかり合ったことも今ではいい思い出になっています。こんな所に居たくないって思っていたこともあったけど、いざ卒園になると寂しい気持ちもありました。これから先、自分の足で立つて自分の居場所を自分で作って、周りに惑わされず、何が正しくて何がいけない事か自分で判断し決断しなくてはならない、自分で戦わなくてはならないことに不安があります。自立することは簡単ではないけど、いつか胸を張っていい報告が出来るように夢に向かって頑張りたいと思います。今までお世話になりました。

☆退職職員

退職が決まり、皆さまより頂いた心温まるお言葉や励ましを胸に、この四月から新たな環境で再出発しています。この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

子持山学園にずっと居続けたいと思っていました。しかし、在職二十年を過ぎた頃から、「見慣れた場所から出て、新たな環境でチャレンジしてみたい」という気持ちが出てきたんです。この選択が正しい道なのかは分かりませんが、一つ間違いないと言えることは、「子どもと職員に迷惑をかけた」ことです。子どもにも別れを経験させてしまい、多くの職員の先輩である私が見本にならない行動をしてしまいました。このことは本当に

申し訳ない気持ちです。

私のことを父のように慕ってくれていた子どもに、退職を伝えると大泣きしてしまいました。私も涙が止まらずに、心が震える思いがしました。立場が変わろうともこれからつながりを持ち続けたい、成長を見守っていききたいという思いが確信になりました。

職員はみな、心を尽くして子どもを支えています。愛情を注ぐことは心の中にあるコップの水を分け与えることに似ていて、自分のコップの中身を確認する余裕がない職員のことがとても心配です。ちよとしたねぎらいの言葉や誉め言葉がコップを満たし、また、満たされた実感が「よかったーまた頑張ろうー」という意欲につながるものです。

☆苦情解決報告

(H31. 4. 1～R1. 11)

〈件数〉 7件

〈内容〉 子どもの同士のトラブル

〈結果〉 苦情解決責任者が子どもと面談。ホーム会議への提案など解決に向けた取り組みをサポート

編集後記

平成から令和にかわり新しい時代がやってきました。シオンの子は平成を閉じることができず引きずってしまいました。42号発行にあたりみなさんに多大なご心配をおかけして申し訳ありませんでした。新たな時代、新たな年を迎えこれからもよろしくお願

